

13	もとみや市	コード番号	0 7 2 1 4 1			類 型	I − 2													
	市 章		所 在 地	〒969－1192 本宮市本宮字万世212番地			区 分	人 口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世 帯 数	うち高齢者単身世帯数	面 積							
	所在地標高		海拔 214.10m	H 17 年調	31,367人	4,898人	6,838人	9,056世帯	452世帯	88.02km										
	T E L		0243－33－1111	F A X	0243－34－3138	H 22 年調	31,489人	4,670人	7,227人	9,538世帯	555世帯	人口密度								
	U R L		https://www.city.motomiya.lg.jp/			H 27 年調	30,924人	4,160人	8,104人	10,049世帯	735世帯	339人/km								
キャッチフレーズ	「笑顔」あふれる「人」と「地域」が輝くまち もとみや													R 2 年調	30,236人	3,881人	8,579人	10,571世帯	907世帯	
市 花	ぼたん	P R キャラクター					R 6 . 1 . 1 住	29,852人	3,665人	8,632人	11,470世帯	高齢化率	28.92% 県下55位							
市 木	まゆみ			あゆみ		産 業 別 就業人口 (R 2 年国調)	第 1 次産業 (4.9%) 722人	第 2 次産業 (35.0%) 5,161人	第 3 次産業 (60.0%) 8,842人	一人当り 分 配 得 (R 3 年)	3,219千円 県下10位									
市 鳥	うぐいす																			
区 分	氏 名(ふりがな)	任期満了日			報酬(月額)		有権者数 R 7 . 3 . 1	男	12,228人	女	12,659人	計	24,887人							
市 長 (4 期)	たかまつ 高松 義行	令和 9 年 2 月 3 日			920.0千円		議 員	(旧)法定上限 現員 20人	26人	条例定数 令和 9 年 7 月 31 日	20人	衆議院議員選挙区 第 1 区								
副 市 長	わたなべ 渡辺 正博	令和 9 年 3 月 31 日			700.0千円			市 の 沿 革												
議 長	はし 橋 本 善 壽	令和 9 年 7 月 31 日			414.0千円			明22. 4 本宮村が本宮町となる。 岩根村と関下村が合併により岩根村となる。 本宮町、荒井村、青田村、仁井田村が合併により本宮町となる。 昭29. 3. 31 白岩村と和木沢村(高木は本宮町へ合併)が合併により白沢村となる。 昭30. 4 白岩村と和木沢村(高木は本宮町へ合併)が合併により白沢村となる。 昭31. 4. 30 岩根村が本宮町に編入となる。 平19. 1 . 1 本宮町、白沢村が合併により新市となる。												
副 議 長	かん の 野 健 治	令和 9 年 7 月 31 日			368.0千円															
市 の 概 要														総 合 計 画 等 の 策 定 状 況						
(自 然 条 件) 本宮市は、福島県の中央部に位置し、市のほぼ中央部には東北地方を代表する名川・阿武隈川が北流し、東部には阿武隈山系の岩角山、高松山、嶽山などの山並みや丘陵地・農地が広がり、西部には安達太良山から連なる大名倉山を中心とした山並みを有し、水と緑の豊かな自然に恵まれている。総面積は88.02平方キロメートルである。														名 称 本宮市第 2 次総合計画						
(産 業 ・経 済) 阿武隈川流域の肥沃な土地条件や高速交通網が結節する交通の要衝としての優れた立地条件等を最大限に活用し、農業・商業・工業の振興を柱に、農産物の地産地消や企業誘致による雇用の場の創出等活力ある産業のまちづくりを推進している。														策 定 年 月 日 平成30年12月12日 計 画 期 間 平成31年度～令和10年度まで						
(観 光 ・文 化) 国の登録文化財「蛇の鼻御殿」がある「花と歴史の郷蛇の鼻」をはじめ、「岩角山」や「高松山」を中心とした観光コースは人気が高く、市内外を問わず多くの人々が訪れる。また、市内には、みずいろ公園やプリンス・ウィリアムズ・パーク、英国庭園、ふれあい美術館があり、多くの人たちでにぎわっている。														組 織 機 構						
(伝統行事・伝統芸能) 本宮市夏まつり(7 月中下旬)、もとみや秋祭り(10 月第 4 土曜日を含む金、土、日の 3 日間)、本宮市しらさわ秋祭り(11 月第 2 日曜日)、岩角山大梵天祭(1 月 3 日)、ハッ田内七福神舞(1 月)、高松山観音寺初寅祭(旧暦の初寅の日)、荒井の太々神楽(大晦日から元旦晩)														市長 副市長 総務課 総務政策部 政策推進課 秘書広報課 財務部 財政課 税務課 市民部 市民課 生活環境課 防災対策課 白沢総合支所 保健福祉部(福祉事務所) 社会福祉課 高齢福祉課 子ども福祉課 保健課 産業部 商工観光課 農政課 建設部 建設課 建築住宅課 都市整備課 上下水道課 会計管理者 会計課						
R 7 年 度 重 点 事 業														一 部 事 務 組 合 等 へ の 加 入 状 況						
(震災以外) ○ふるさと納税返礼事業 529 百万円 〃 ○地域公共交通運行事業 112 〃 〃 ○学校給食支援事業 106 〃 〃 ○しらさわ夢図書館運営事業 52 〃 〃 ○国際交流推進事業 36 〃 〃 ○もとみや移住支援金給付事業 24 〃 〃 ○スポーツ行事開催事業 10 〃 〃 ○保育所副食費支援 7 〃 〃 ○本宮市しらさわ地域魅力発信事業 5 〃 〃 ○プリンス・ウィリアムズ・パーク開園10周年記念 フラワーフェスティバル 3 〃 〃 ○本宮市誕生20周年記念事業 1 〃 (震災関連) ○放射能対策事業 406 〃														福島県市民交通災害共済組合 安達地方広域行政組合						
主な地域開発区域指定状況														職 員 数						
過 疎 地 準過疎 山村 豪 雪														一般行政職員 183人 教育職員 15人 技能労務職員 2人 その他 72人 企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1 年を超えて勤務する定数外職員を含む。						
特 豪 農 産 特 農 原 発														条例定数 291人						
														R 3 R 4 R 5 R 6						
														職員総数 265人 266人 267人 267人						

区 分	人 口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世 帯 数	うち高齢者単身世帯数	面 積
H 17 年調	31,367人	4,898人	6,838人	9,056世帯	452世帯	88.02km
H 22 年調	31,489人	4,670人	7,227人	9,538世帯	555世帯	人口密度
H 27 年調	30,924人	4,160人	8,104人	10,049世帯	735世帯	339人/km
R 2 年調	30,236人	3,881人	8,579人	10,571世帯	907世帯	
R 6.1.1 住	29,852人	3,665人	8,632人	11,470世帯	高齢化率	
						28.92% 県下55位
産 業 別 就業人口 (R 2 年国調)	第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	一人当り 分 配 得 (R 3 年)		3,219千円 県下10位
	(4.9%) 722人	(35.0%) 5,161人	(60.0%) 8,842人			

有権者数 R 7 . 3 . 1	男	12,228人	女	12,659人	計	24,887人
議 員	(旧)法定上限 現員	20人	任期	26人	条例定数	20人
					令和 9 年 7 月 31 日	衆議院議員選挙区 第 1 区

市 の 沿 革	
明22. 4	本宮村が本宮町となる。
昭29. 3 . 31	岩根村と関下村が合併により岩根村となる。
昭30. 4	本宮町、荒井村、青田村、仁井田村が合併により本宮町となる。
昭31. 4 . 30	白岩村と和木沢村(高木は本宮町へ合併)が合併により白沢村となる。
平19. 1 . 1	岩根村が本宮町に編入となる。
	本宮町、白沢村が合併により新市となる。

総 合 計 画 等 の 策 定 状 況	
名 称	本宮市第 2 次総合計画
策 定 年 月 日	平成30年12月12日
計 画 期 間	平成31年度～令和10年度まで

組 織 機 構	
市 長 副市長	総 務 課
	総務政策部
	政策推進課
	秘書広報課
	財 務 部
	財 政 課
	税 務 課
	市 民 部
	市 民 課
	生活環境課
	防災対策課
	白沢総合支所
	保 健 福 祉 部 (福祉事務所)
	社会福祉課
	高齢福祉課
	子ども福祉課
	保 健 課
産 業 部	商工観光課
	農 政 課
	建 設 部
	建設課
	建築住宅課
	都市整備課
	上下水道課
	会 計 管 理 者
	会 計 課

一 部 事 務 組 合 等 へ の 加 入 状 況			
福島県市民交災災害共済組合			
安達地方広域行政組合			
一 般 行 政 職 員	183人	技 能 労 務 職 員	2人
教 育 職 員	15人	そ の 他	72人
		〔企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む〕	
		291人	

職 員 数	R 3		R 4	R 5	R 6
	職員総数		265人	266人	267人

財 政 (普通会計)										
(1) 決 算										
区 分	歳 入	歳 出	形 式 収 支	実 質 収 支	実質単年度収支	積立金現在高	うち 財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務 負担行為残高	
R 3 決算	20,241,591	18,729,752	1,511,839	1,241,901	214,689	3,505,303	1,588,024	19,106,100	23,316	
R 4 決算	19,202,732	17,632,630	1,570,102	1,269,952	▲ 276,565	3,291,219	1,892,499	20,097,249	18,849	
R 5 決算	18,374,366	17,188,673	1,185,693	907,468	▲ 1,535,960	3,028,495	1,338,623	20,465,471	15,424	

(2) 指 標 () は類似団体										
区 分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率		
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)	
R 3 決算	(11,291,383) 8,898,095	(0.56) 0.66	(87.0) 87.7	—	—	(8.3) 5.7	60.0			
R 4 決算	(10,963,095) 8,748,050	(0.55) 0.65	(90.6) 92.6	—	—	(8.4) 5.2	58.4			
R 5 決算	(11,100,607) 9,035,276	(0.54) 0.64	(92.0) 95.9	—	—	(8.6) 5.5	66.6			

(3) 主 な 歳 入 () は構成比							(千円・%)	
区 分	地 方 税	地 方 交 付 税	国 庫 支 出 金	県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	計	
R 3 決算	(22.1) 4,470,408	(17.4) 3,525,144	(18.1) 3,662,609	(7.7) 1,560,461	(12.4) 2,511,900	(22.3) 4,511,069	(100.0) 20,241,591	
R 4 決算	(24.7) 4,740,573	(16.8) 3,222,157	(14.3) 2,740,701	(9.1) 1,741,740	(10.6) 2,040,300	(24.6) 4,717,261	(100.0) 19,202,732	
R 5 決算	(27.3) 5,020,573	(16.9) 3,097,927	(10.6) 1,940,820	(6.5) 1,191,316	(10.0) 1,828,600	(28.8) 5,295,130	(100.0) 18,374,366	